

組合だより



令和元年12月15日発行

No.388

静岡共済協同組合

代表理事 鈴木 英 代

本部 浜松市中区新津町610

TEL 053-465-5391

支部 島田市大井町2279-2

TEL 0547-36-1198

近年、共感力の低い若者が増えているとの話を聞きました。発達障害の一種である、アスペルガー一症候群とまではいえないが、共感することが出来ない共感障害者が増えているそうです。

人の話を聞く時、通常は、無意識のうちに相手と呼吸を合わせ、うなづいたり、一緒に首をかしげたり、手を動かしたりと、共鳴動作をしてしまうものです。その共鳴動作(共鳴感)が話し手を安心させるものだそうですが、アスペルガー一症候群の人はこの共鳴がしにくいので、人の思いや動線を察することが出来ないそうなのです。暗黙の了解が成りたらず、集団行動がスムーズに出来ない、また人間関係もいやに遠巻きかと思えば、妙に凶々しかったりするそうです。周囲から見ると「デリカシーがなくて、勝手な人」なのですが、本人はそんな気持ちは少しもなく、それどころか、周囲の人々の気持ちや周りの状況がよくわからないので、けっこう神経質なのだそうです。周囲についていけないので、ルールに固執してしまうのだそうです。

この様な、共感力の低い若者が増えてきた原因は、母と子の共鳴動作の減少にあるらしいのです。

子どもが赤ちゃんの時に発する、「ぶう」とか「

ばあ」とかいう、言葉になる前の音声に答えてやるのが、子どものコミュニケーション能力の基礎構築になるのだそうです。この音声のコミュニケーションが脳の発達にとって、必要不可欠のものだといえます。

さらに授乳中に、母親が表情を見せてやり、穏やかに語りかけることで、子は、共鳴動作を学ぶのだそうです。

長い歴史の中で、自然に行われてきたこの母親たちの動作が、近年激減しているのだそうです。その原因はスマホなどにあると言います。赤ちゃんが「ぶう」「ばあ」とか音声を発しても母親がスマホの画面を注視していて、その音声に答えていないとか、授乳中であっても赤ちゃんの顔を見ることもなく、スマホの画面に夢中になっているのだそうです。

これでは、子どもの発達に影響も出るのも、当然なことでしょう、と有りました。

なんだか寂しい光景が目には浮かびます。

この共感力が低い若者を部下に持つと、上司は病気を発症する確率が高いそうです。一生懸命に教えても、むなしい反応しかないのでは当然なのでしょう。

お知らせ

- ◆ **賞与支払届**の提出を行います。①支払明細、②支払日をお知らせ下さい。賞与支払予定月を届け出ている場合は、支給がなくても提出が必要です。平成31年3月以降の被保険者負担分の保険料率は次の通りです。
健康保険 (0.04875)、介護保険 (0.00865)、厚生年金保険 (0.0915)
雇用保険…右記以外の業種 (0.003)、建設・農林水産・清酒製造 (0.004)
※健保組合、厚生年金基金については、各担当者にご確認下さい。
※子ども・子育て拠出金 (0.0034) 全額事業主負担



- ◆ 静岡県**特定(産業別)最低賃金**が、令和元年12月21日(土)から変更になります。該当する産業の金額につきましては、担当者にご確認下さい。
※地域別最低賃金は10月4日から885円に改定されています。
- ◆ 現在、年度の初日(4月1日)の時点で満64歳以上であればその年度において雇用保険の被保険者にかかる雇用保険料が被保険者負担分、事業主負担分ともに免除となっておりましたが**来年度(令和2年4月)からはその制度は廃止され雇用保険料がかかる予定です。**
- ◆ 従業員さんやその扶養家族の方の氏名や住所に変更があったときは、速やかに静岡共済担当者にお知らせ下さい。
- ◆ 静岡共済の年末年始の休業は**12月28日(土)~1月5日(日)**です。